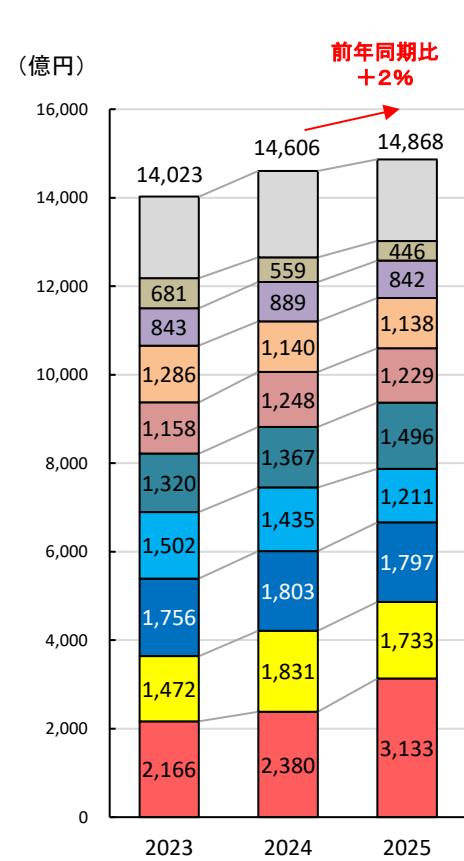


木材輸入の状況について (2025年12月実績)

林野庁 木材貿易対策室

1. 2025年12月の木材輸入実績(累計)

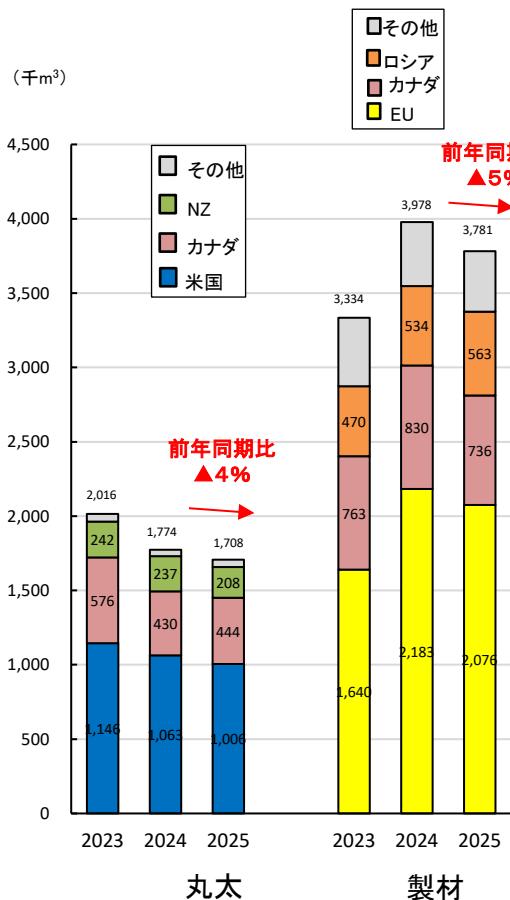
- 2025年1月～12月の木材輸入額累計は、前年同期比+2%増の1兆4,868億円。
- 品目別の輸入量を見ると、丸太が前年同期比▲4%減、製材が同▲5%減、合板が同▲2%減、集成材が同▲17%減、木質ペレットが同+35%増となった。
- なお、2023年同期と比較すると、木材輸入額累計は+6%増。品目別輸入量では、丸太が▲15%減、製材が+13%増、合板が+4%増、集成材が横ばい、木質ペレットが+49%増。



前年同期比
+2%

資料:財務省「貿易統計」

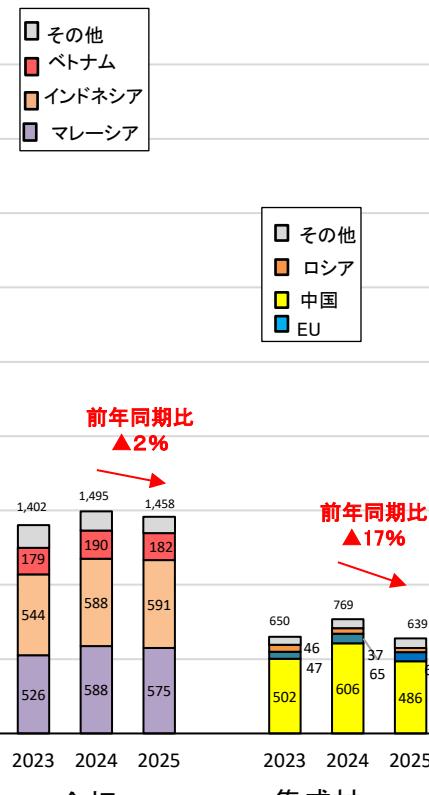
1



前年同期比
▲4%

前年同期比
▲5%

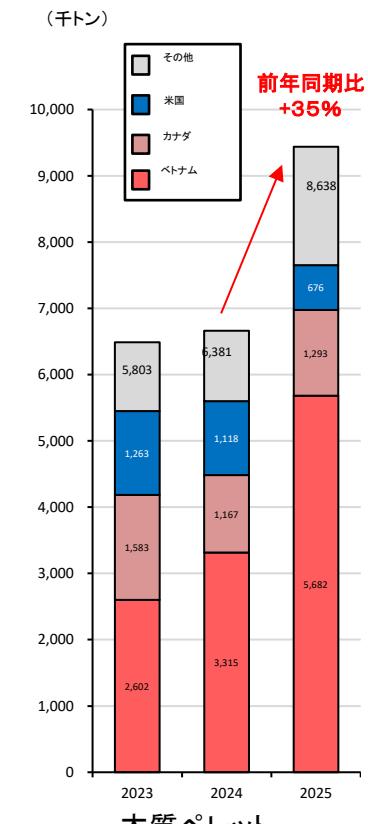
資料:財務省「貿易統計」



前年同期比
▲2%

前年同期比
▲17%

品目別木材輸入量の推移
(2023～2025年における1月～12月累計)



前年同期比
+35%

資料:財務省「貿易統計」

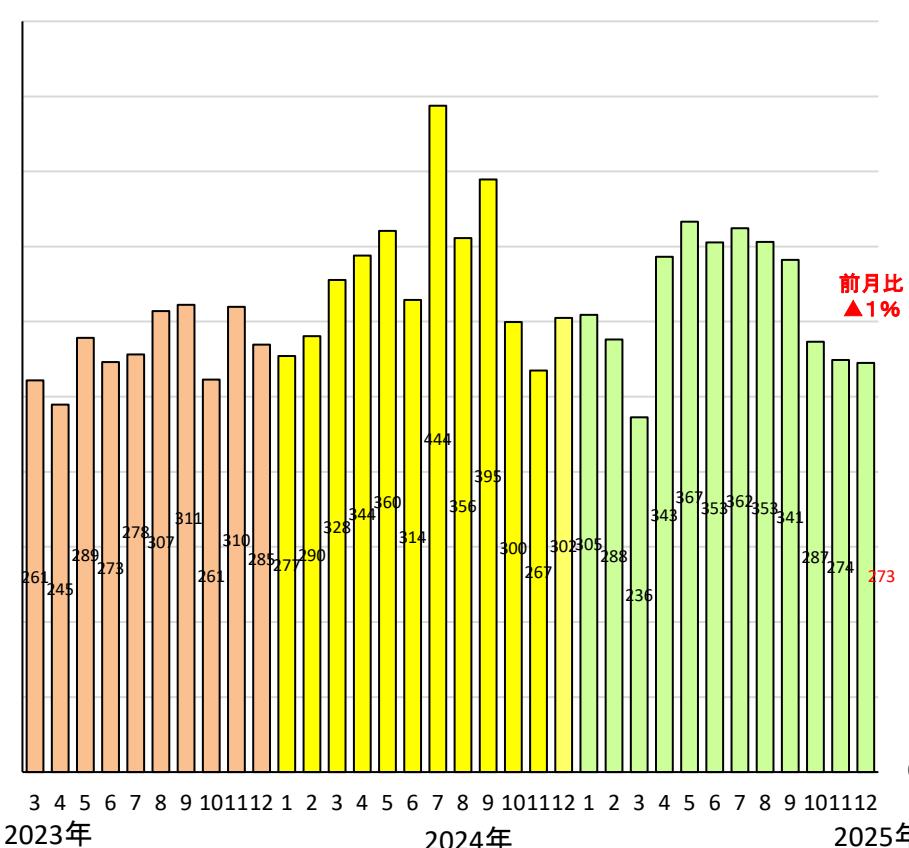
1

木材輸入額の推移
(2023～2025年における1月～12月累計)

2. 製材・集成材の月別輸入量

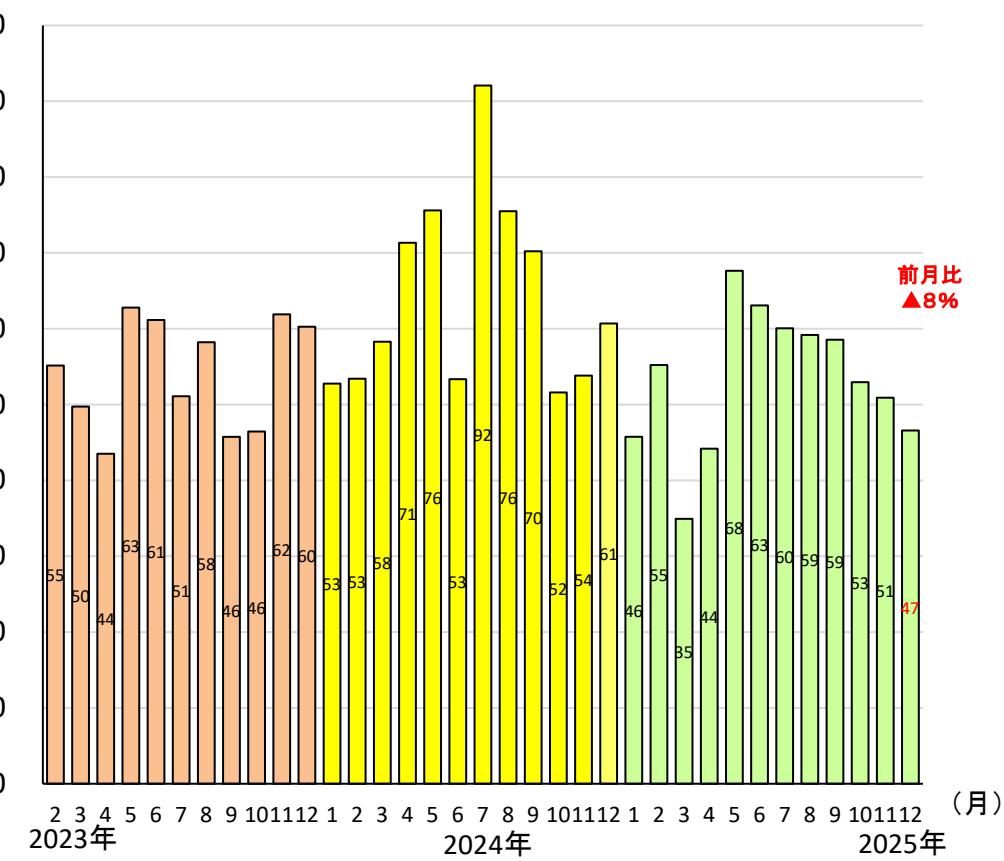
- 2025年12月の製材輸入量は、前月比▲1%減の27.3万m³(前年同月比+10%減)。
- 同月の集成材輸入量は、前月比▲8%減の4.7万m³(前年同月比▲23%減)。

(千m³)



製材の輸入量

(千m³)



集成材の輸入量

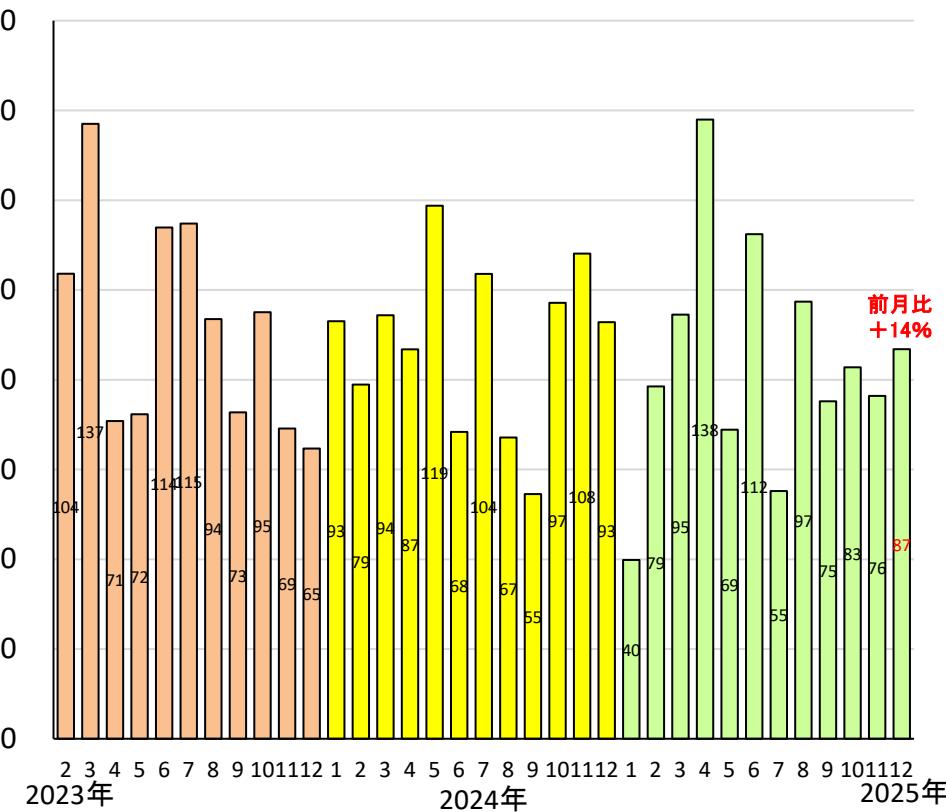
資料:財務省「貿易統計」

資料:財務省「貿易統計」

3. 北米からの月別輸入量

- 2025年12月の米国からの丸太輸入量は、前月比+14%増の8.7万m³(前年同月比▲6%減)。
- 同月のカナダからの製材輸入量は、前月比+6%増の4.9万m³(前年同月比▲31%減)。

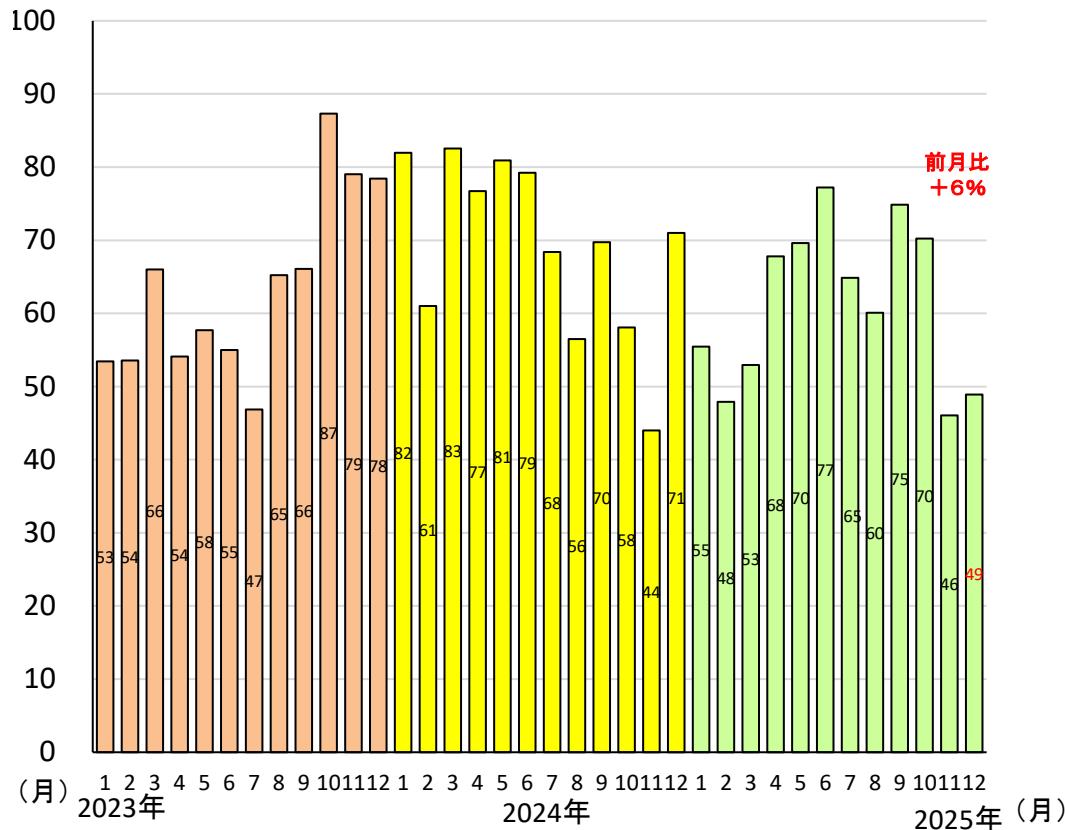
(千m³)



資料:財務省「貿易統計」

米国からの丸太輸入量

(千m³)

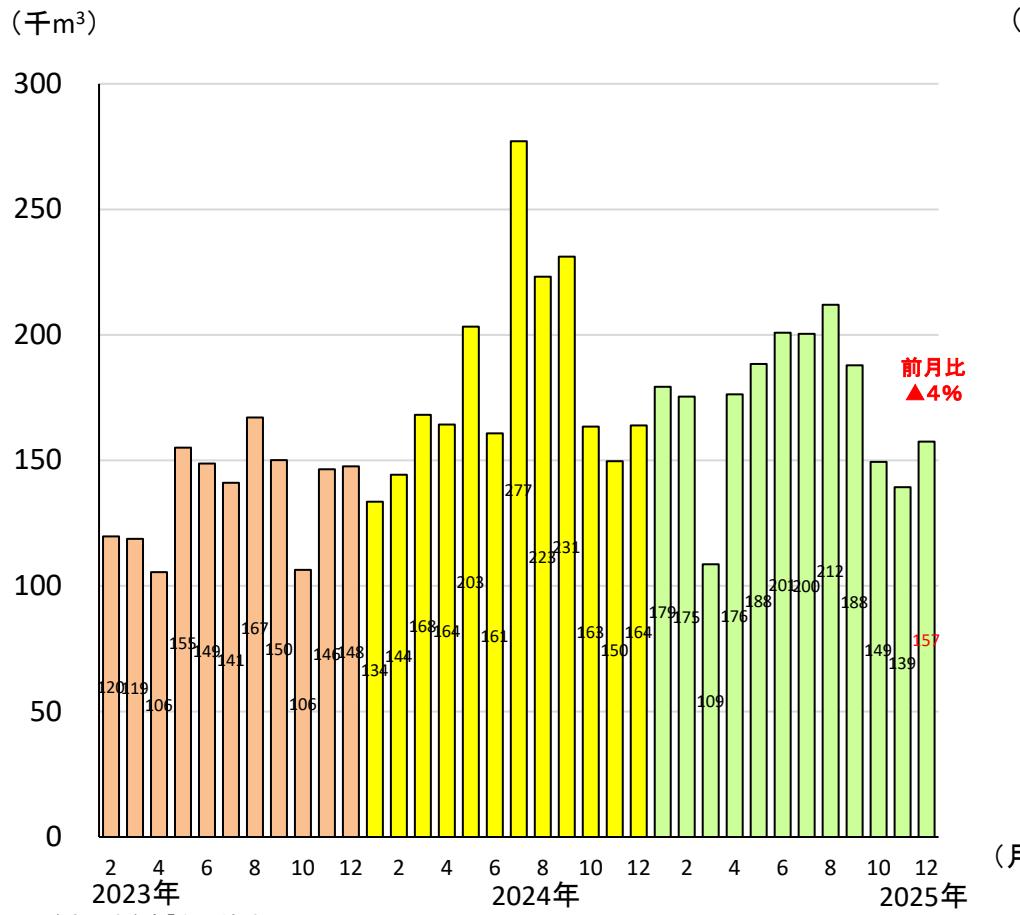


資料:財務省「貿易統計」

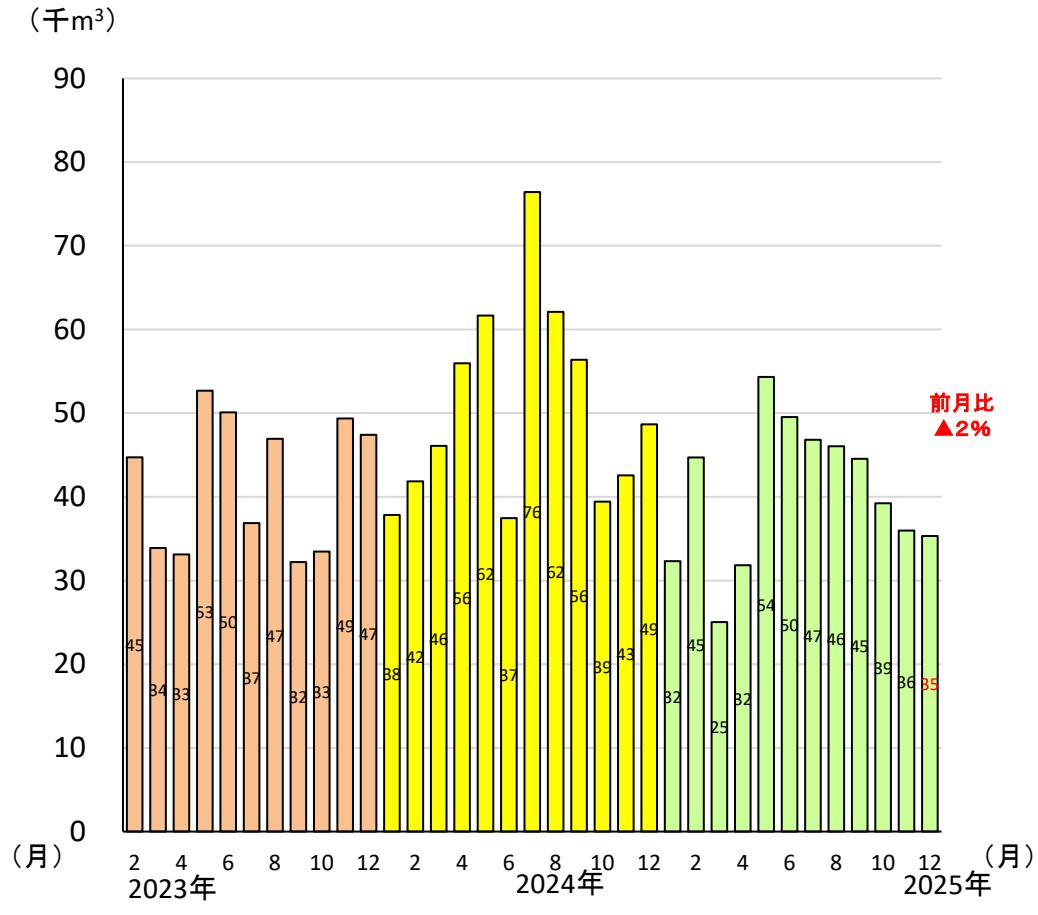
カナダからの製材輸入量

4. 欧州からの月別輸入量

- 2025年12月のEUからの製材輸入量は、前月比+13%増の15.7万m³(前年同月比▲4%減)。
- 同月のEUからの集成材輸入量は、前月比▲2%減の3.5万m³(前年同月比▲27%減)。



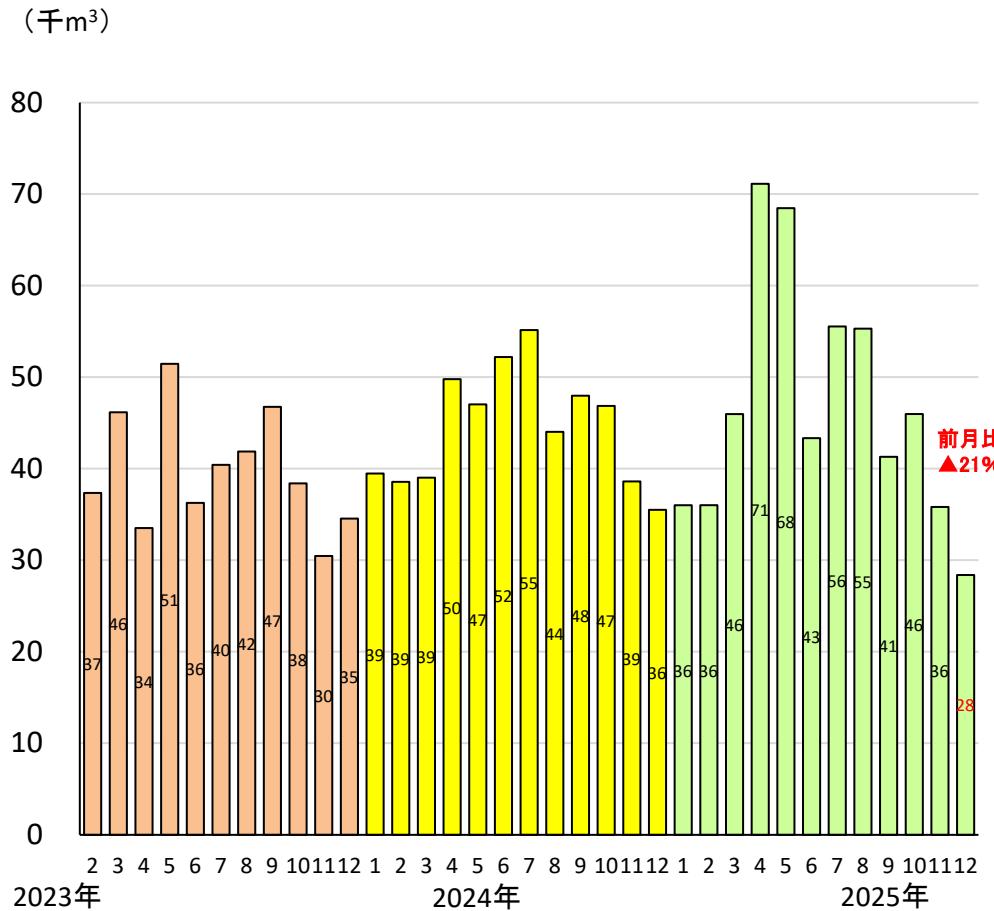
EUからの製材輸入量



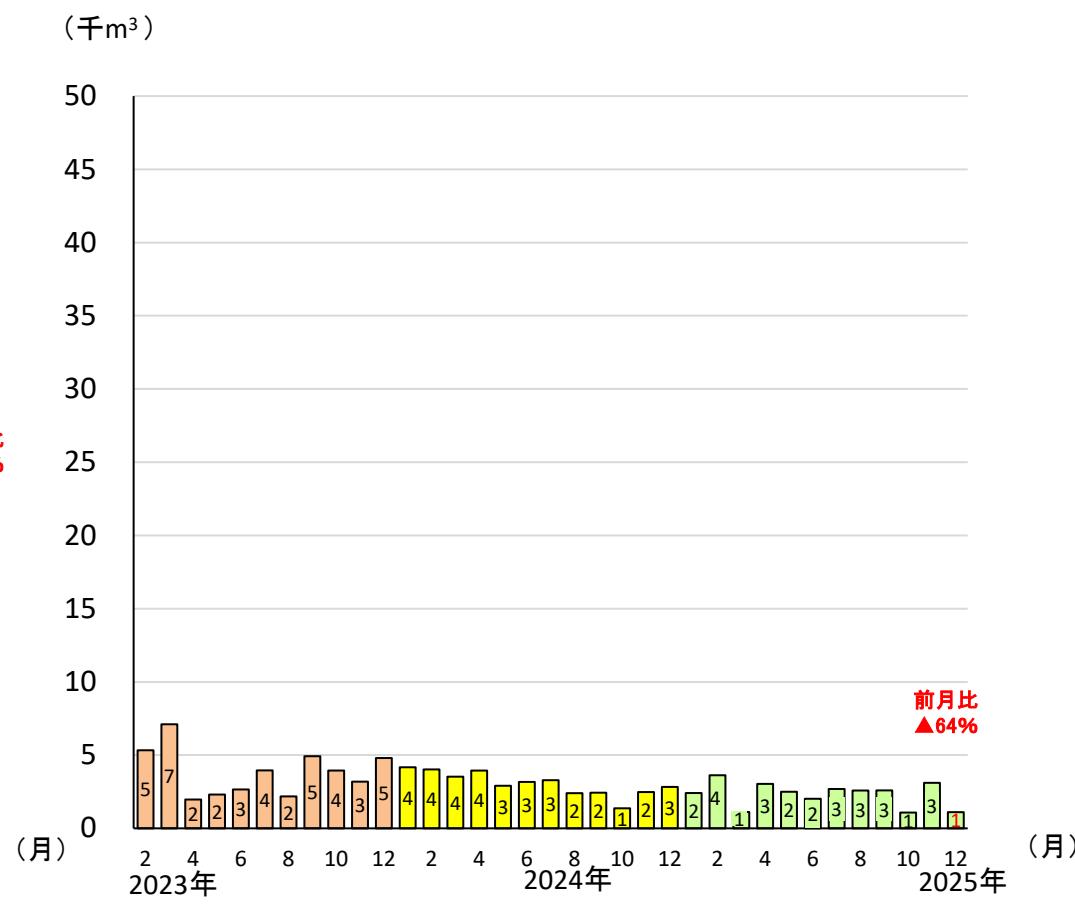
EUからの集成材輸入量

5. ロシアからの月別輸入量

- 2025年12月のロシアからの製材輸入量は、前月比▲21%減の2.8万m³(前年同月比▲20%減)。
- 同月のロシアからの集成材輸入量は、前月比▲64%減の1千m³(前年同月比▲61%減)。



ロシアからの製材輸入量



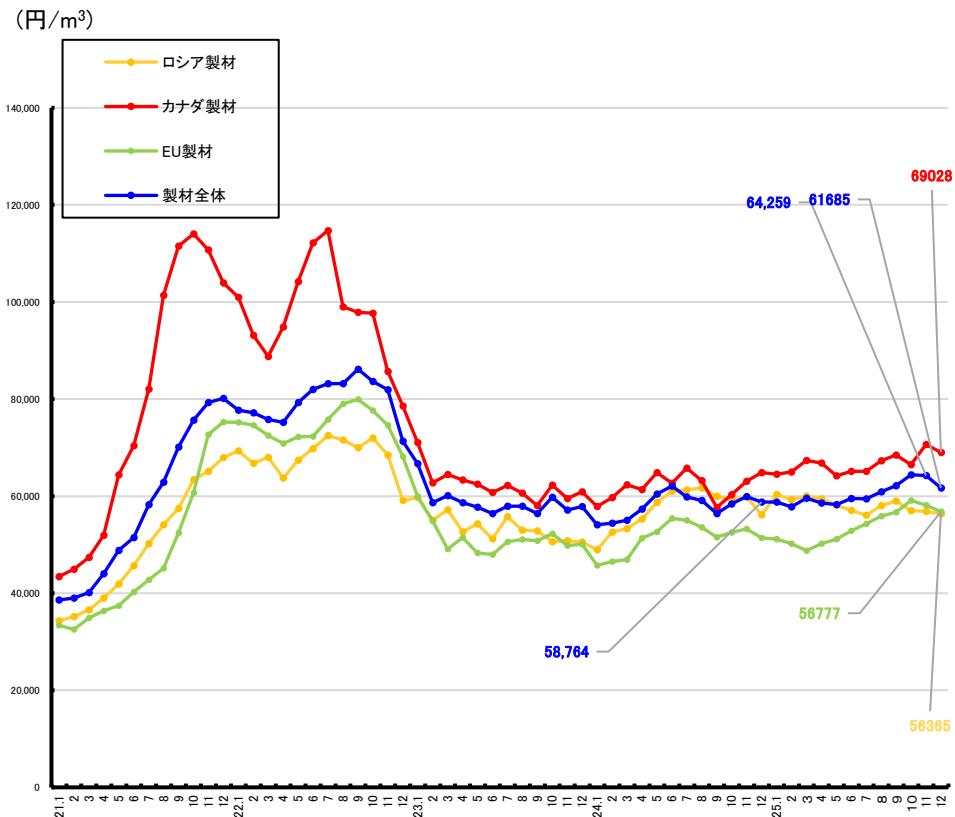
ロシアからの集成材輸入量

資料:財務省「貿易統計」

資料:財務省「貿易統計」

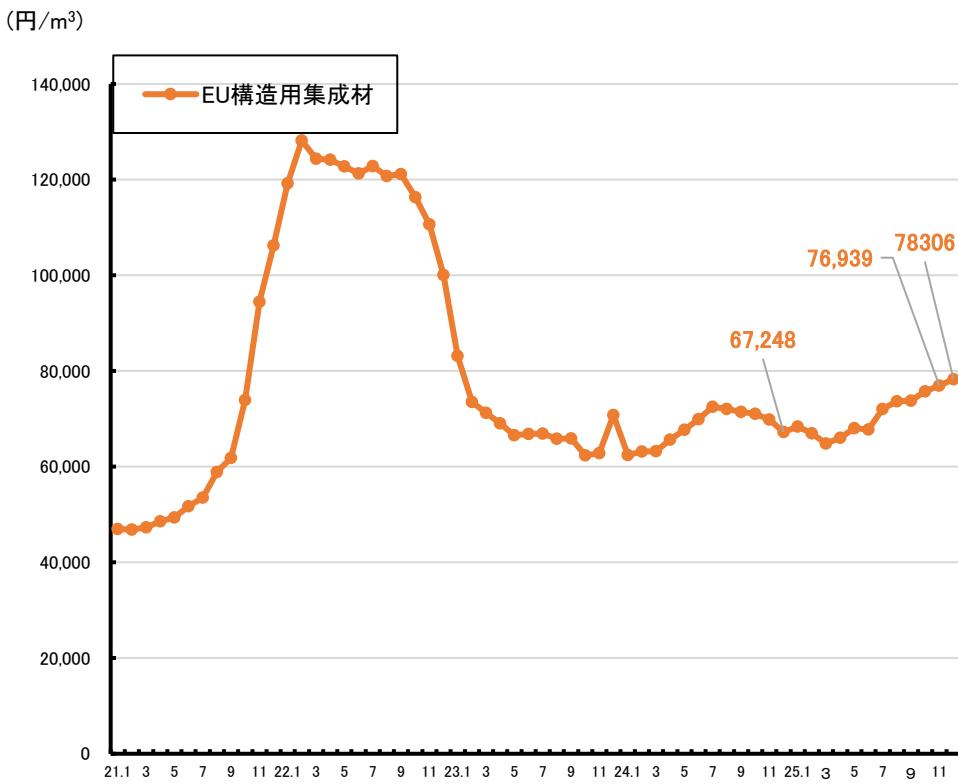
6. 製材・構造用集成材の輸入平均単価

- 2025年12月の製材輸入平均単価(総輸入額／総輸入量)は、前月比▲4減の61,685円／m³(前年同月比+5%増)。国別に見ると、カナダの製材は、前月比▲2%減の69,028円／m³(前年同月比+6%増)、EUの製材は、▲2%減の56,777円／m³(前年同月比+10%増)、ロシアの製材は、前月比▲1%減の56,365円／m³(前年同月比横ばい)。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比+2%の78,306円／m³(前年同月比+16%増)。



注: 輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

製材の輸入平均単価

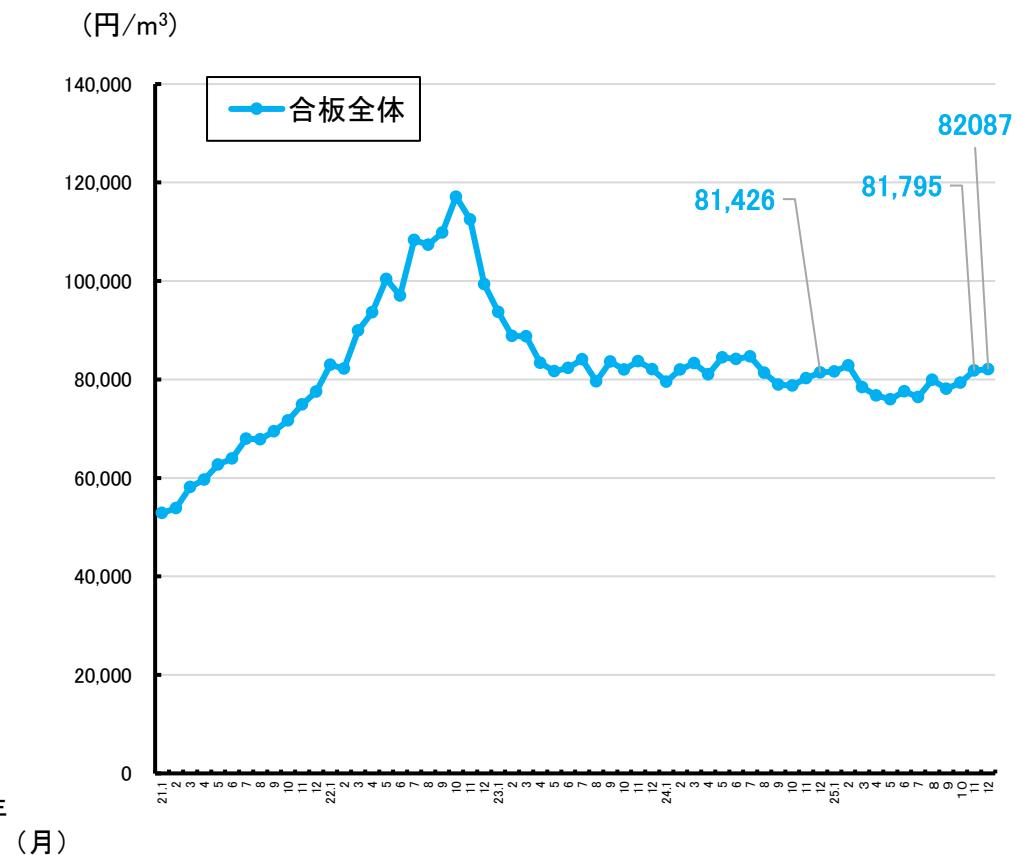
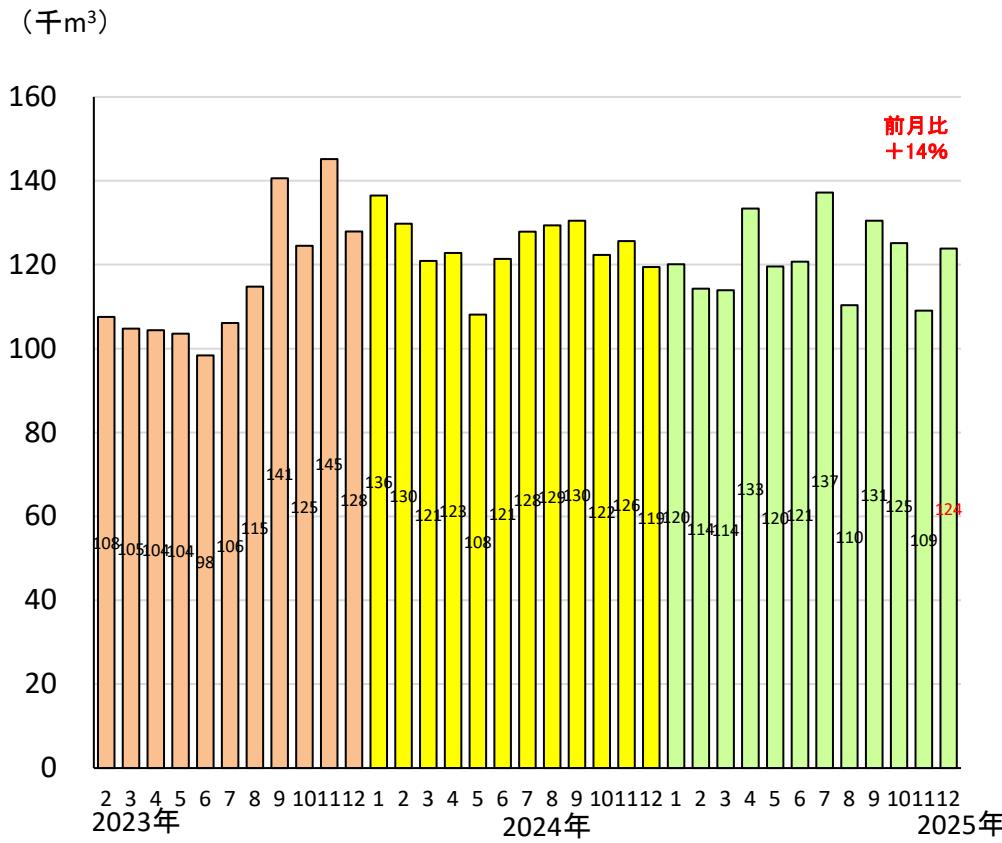


注: 輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

構造用集成材の輸入平均単価

7. 合板の月別輸入量と価格

- 2025年12月の合板輸入量は、前月比+14%増の12万m³(前年同月比+4%増)。
- 同月の合板輸入平均単価は、前月比横ばいの82,087円/m³(前年同月比+1%増)。



注:輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

資料:財務省「貿易統計」

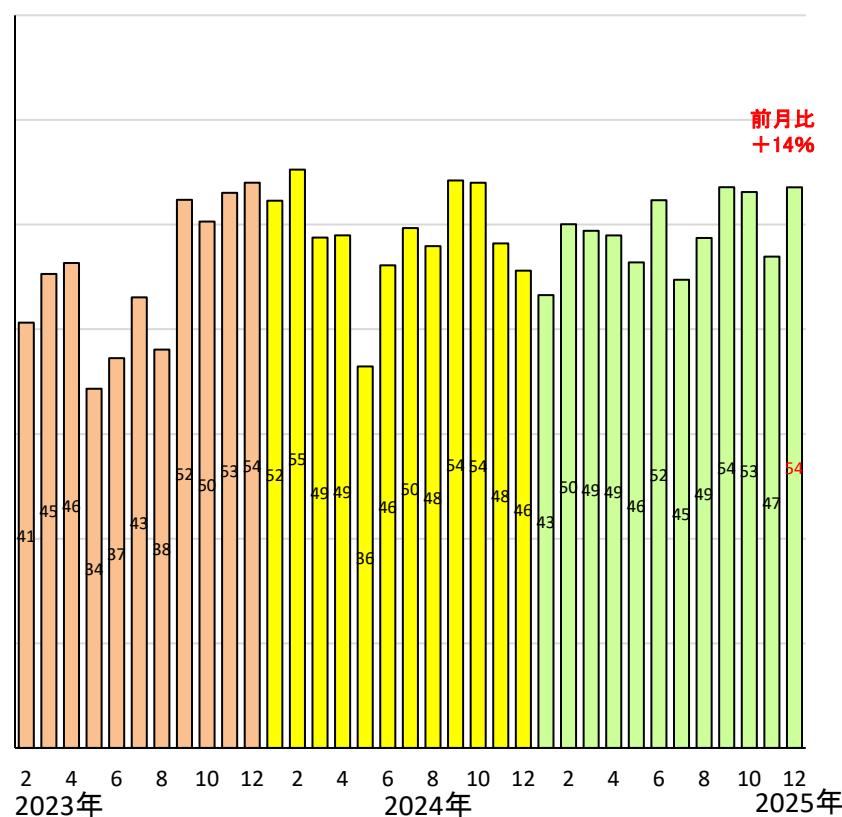
合板の輸入量

合板の輸入平均単価

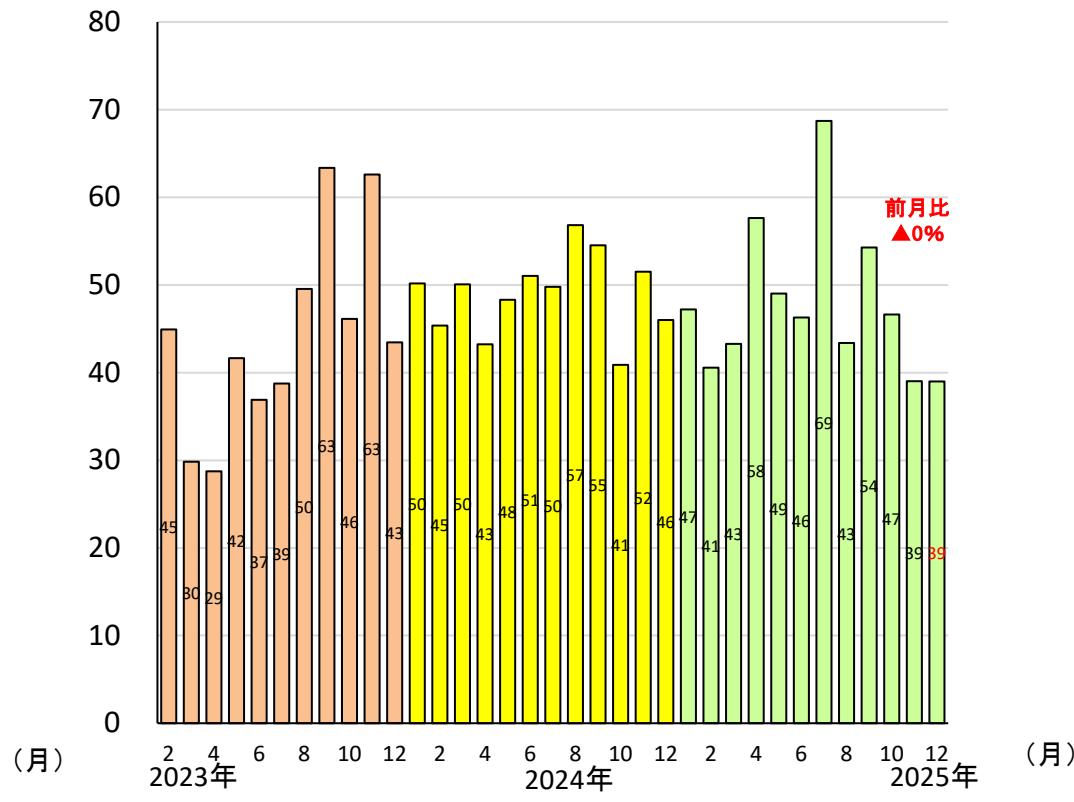
8. 東南アジアからの合板の月別輸入量

- 2025年12月のインドネシアからの合板輸入量は、前月比+14%増の5.4万m³(前年同月比17%増)。
- 同月のマレーシアからの合板輸入量は、前月比横ばいの3.9万m³(前年同月比▲15%減)。

(千m³)



(千m³)

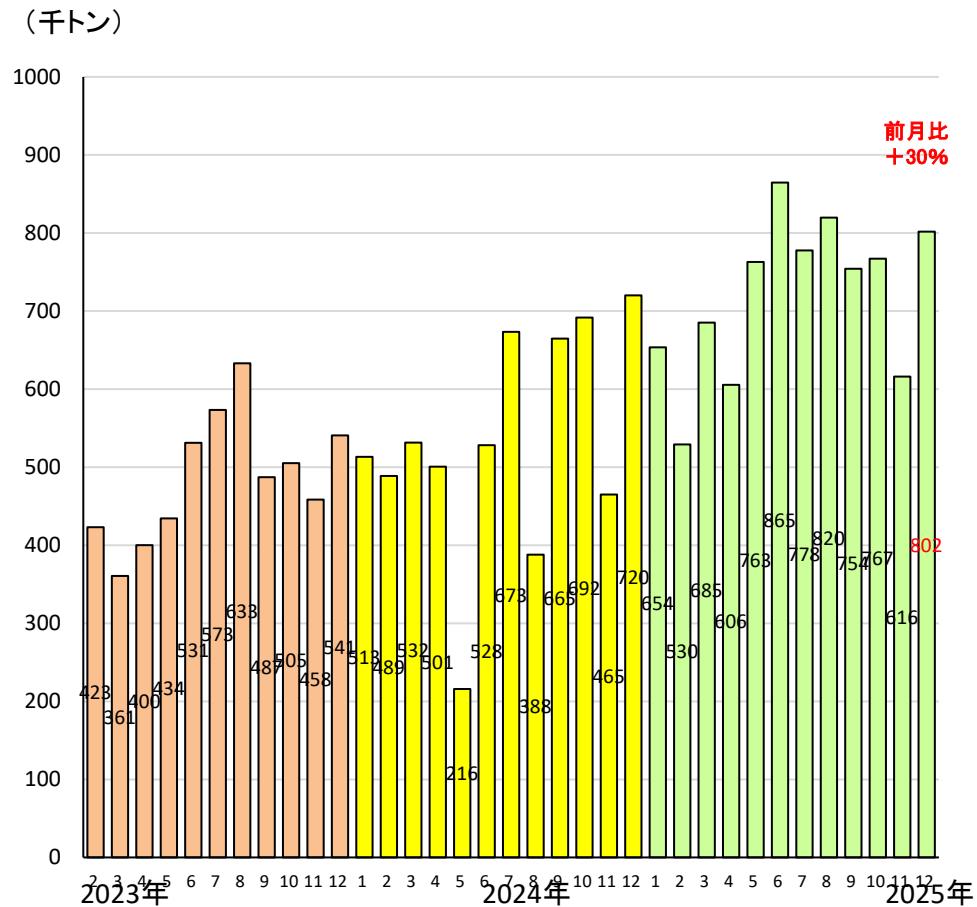


資料:財務省「貿易統計」

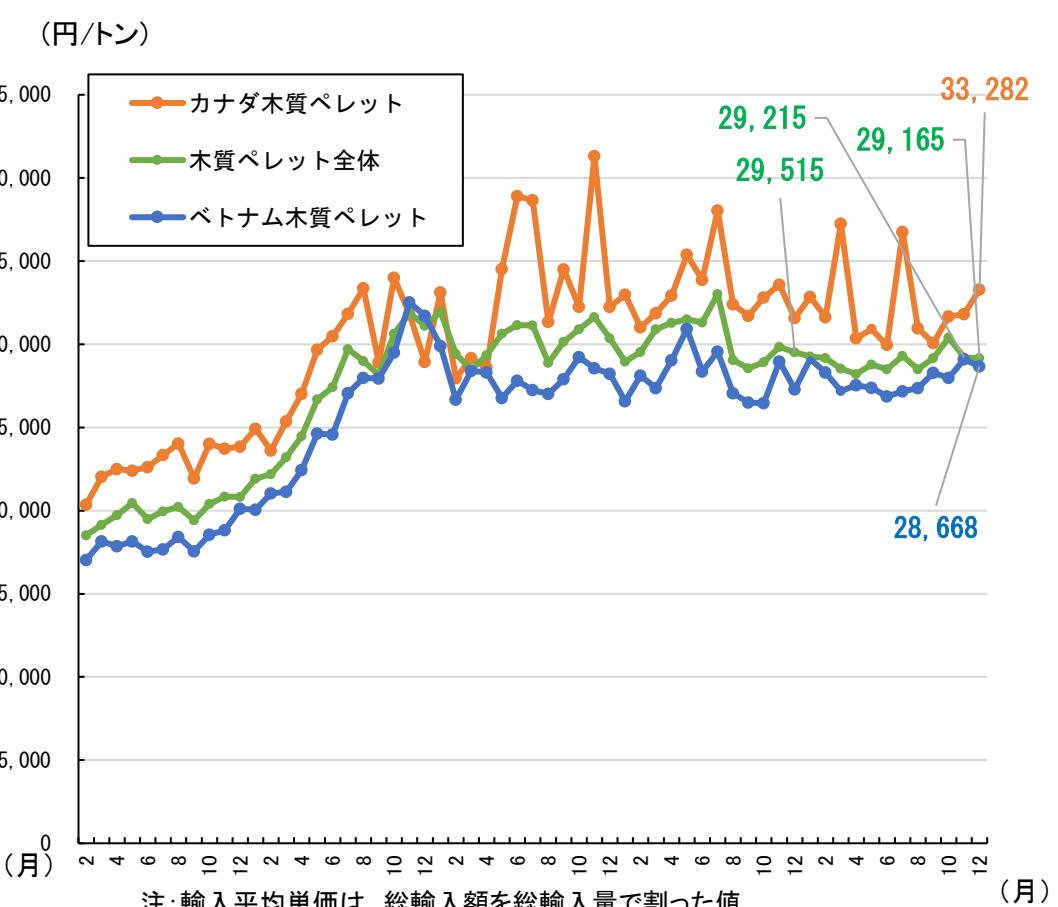
インドネシアからの合板の輸入量

9. 木質ペレットの月別輸入量と価格

- 2025年12月の木質ペレット輸入量は、前月比+30%増の80万トン(前年同月比+11%増)。
 - 同月の木質ペレット輸入平均単価は、横ばいの29,165円/トン(前年同月比▲1%減)。



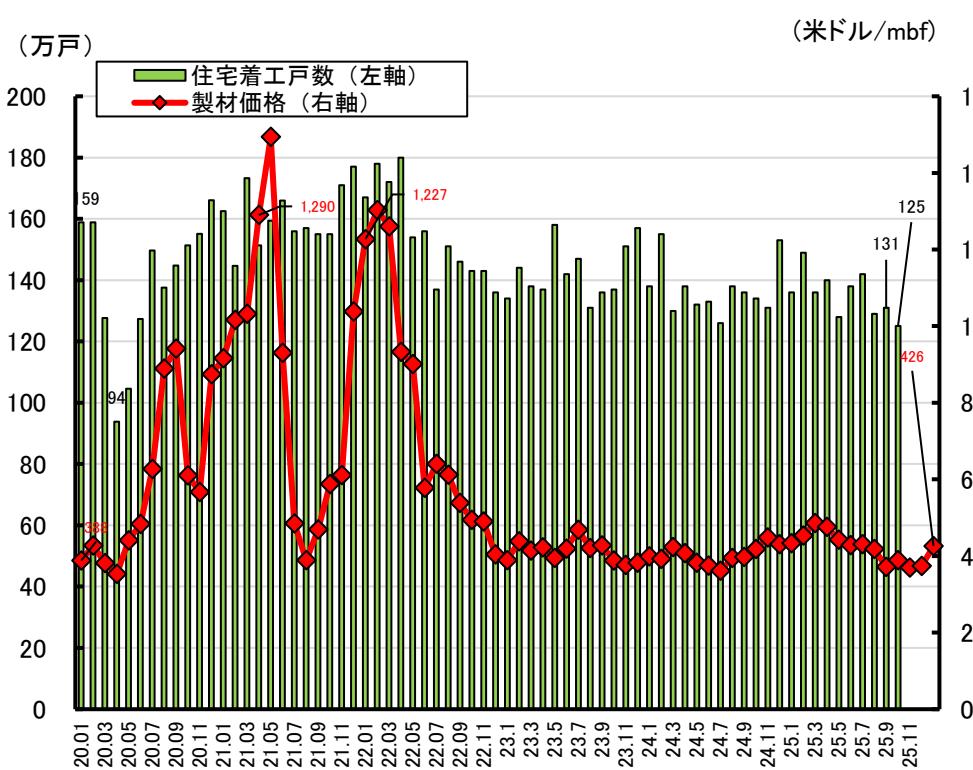
資料：財務省「貿易統計」



注:輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

(参考1)米国における木材価格の動向等

- 米国の住宅着工戸数（戸建て計）は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020年4月に急落。その後回復し、2022年5月からは概ね130～150万台で推移。
2025年10月は前月比▲5%減の約125万台。※2025年11月分・12月分の更新情報はなし
- 北米の製材価格は、2020年夏頃から大幅な変動を繰り返し、2021年5月には1,494ドル/mbf、2022年2月には1,303ドル/mbfを記録した後、2023年以降は概ね400ドル/mbf前後で推移。2026年1月は426ドル/mbf（前月比+14%増）。
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰したものの、2023年末時点で概ね元の水準まで下落。2024年1月には、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発が一時高騰。



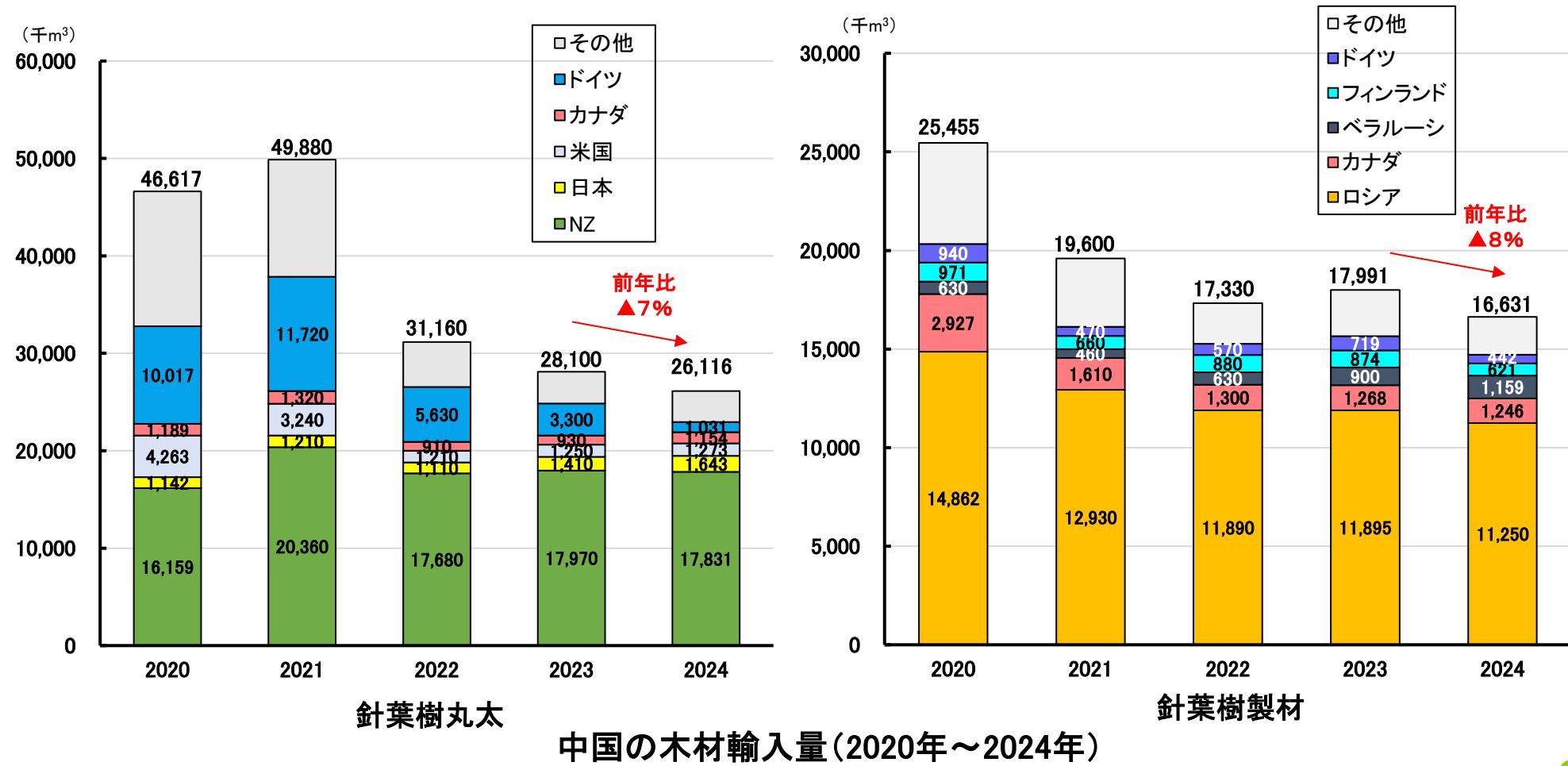
米国における住宅着工戸数と製材価格の推移



日本向けコンテナ運賃の推移

(参考2)中国における木材需要の動向

- 2024年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比▲7%減の2,612万m³。輸入量第1位はニュージーランド、第2位は日本、第3位は米国。ロシアの丸太輸出禁止等の影響により3年連続で輸入量は減少しているが、日本からの輸入は前年比+17%増となっている。
- 同針葉樹製材輸入量は、前年比▲8%減の1,663万m³。輸入量第1位はロシア。
- 同経済は、2023年に続いて不動産市場の低迷等により停滞が続いている。



資料:ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol.27 (3) (4)、Vol.28(3)(4)、Vol.29(3)(4))を基に作成

※2020年、2021年の針葉樹丸太輸入量は、2024年2月実績資料より訂正。

(参考)2024年の木材輸入実績

- 2024年の木材輸入額累計は、前年比+4%増の1兆4,606億円。
- 品目別の輸入量を見ると、丸太が前年比▲12%減、製材が同+19%増、合板が同+7%増、集成材が同+18%増、木質ペレットが同+10%増。
- 2022年との比較では、木材輸入額累計は▲17%減。品目別輸入量では、丸太が同▲29%減、製材が同▲19%減、合板が同▲23%減、集成材が同▲26%減、木質ペレットが同+45%増。

